

令和3年12月9日

千葉県総務部財政課

043-223-2076

## 令和3年度一般会計補正予算（第17号）案について

今後の感染再拡大に備え、臨時医療施設を新たに設置し、軽症者等のための宿泊施設を追加で確保するとともに、ワクチン・検査パッケージ制度に必要な検査を無料化します。

また、落ち込んだ県内宿泊需要を回復するため、感染状況等を見極めた上で、宿泊料金の割引等を行います。

これらについて、補正予算を編成し、12月議会閉会日に追加提案します。

なお、今後、感染症の状況や国の補正予算の動向なども踏まえ、更なる補正予算の編成も検討してまいります。

## 1 補正予算案の概要

補正予算規模 376億25百万円（補正後予算額2兆6,316億42百万円）

[歳入内訳]

- ・ 国庫支出金 376億25百万円（6,652億52百万円→7,028億77百万円）  
（地方創生臨時交付金、緊急包括支援交付金 等）

## 【参考】12月補正予算案について

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| ・ 当初提案（第16号） | 債務負担行為及び繰越明許費の設定 |
| ・ 追加提案（第17号） | 376億25百万円        |

---

合計	376億25百万円
----	-----------

## 2 補正予算の内容

- 臨時医療施設整備運営事業（健康福祉政策課・医療整備課） 2,910,000 千円  
（既定予算とあわせ 5,910,000 千円）

今後の感染拡大に備え、病床が逼迫した場合の入院患者の受入先として、新たに臨時医療施設を設置します。

[設置場所] ちばぎん研修センター（千葉市稲毛区） 約 110 床

[稼働時期] 今後の感染者数や病床稼働率等を踏まえ判断します。

※感染状況等を考慮して、更なる設置が必要となった場合の経費も計上しています。

### ○軽症者等のための宿泊施設確保事業

- （健康福祉政策課・疾病対策課・衛生指導課・薬務課） 4,915,000 千円  
（既定予算とあわせ 15,378,000 千円）

今後の感染拡大に備え、新たにホテルの借上げとプレハブの設置により、軽症者等のための宿泊施設の確保部屋数を大幅に増やすとともに、患者の搬送体制を強化します。

[確保部屋数] 新たに約 1,000 室を追加し、約 2,500 室を確保

[療養可能患者数] 新たな宿泊施設の確保により最大約 1,500 人を受入れ可能（従来は 900 人）

### ○ワクチン・検査パッケージ制度等のための検査無料化【新規】（疾病対策課）

- 21,800,000 千円  
（一部繰越明許費設定）

健康上の理由等によりワクチンを接種できない方が、陰性の証明等を求める飲食店やイベント等を利用できるよう、必要となる検査費用を無料化します。

[対象事業] 県に登録した薬局、検査機関、医療機関、ワクチン・検査パッケージ制度等登録事業者が行う PCR 検査・抗原定性検査等

[実施期間] 令和 3 年度末まで

○宿泊者優待事業の実施（観光誘致促進課）

8,000,000 千円

（既定予算とあわせ 9,000,000 千円）

新型コロナウイルス感染症の拡大により落ち込んだ県内宿泊需要を回復するため、国の補助金を活用し、宿泊料金の割引やクーポン券をプレゼントする「千葉とく旅キャンペーン」を実施します。

[事業の概要]

- ・1泊当たりの宿泊料金が10,000円以上の場合、割引額5,000円
- ・1泊当たりの宿泊料金が6,000円以上10,000円未満の場合、割引額3,000円
- ・1泊当たり2,000円分のクーポン券の発行（平日のみ）

[対象者]

千葉県民

（今後の感染状況を踏まえて、隣県の方を対象とすることも検討していきます。）

[実施時期]

- ・販売開始：令和4年1月初旬を予定
- ・利用期限：3月10日宿泊分まで

[その他]

- ・宿泊時、ワクチン接種記録又はPCR検査等の陰性証明の確認を行います。
- ・販売方法等詳細については、事業開始時に別途お知らせします。